

広報

# たかさ

2023

3

No.858



takasu public relations

伝わり、繋がる、みなさんをつくる広報



特集

• 地域づくりの活動拠点

地区住民センターの管理運営体制が新しくなります!

～地域運営モデル地区 3年間の取り組みを通して～



## もくじ

- 2 きら☆びと
- 4 特集 地域づくりの活動拠点  
地区住民センターの管理運営体制が新しくなります！  
～地域運営モデル地区 3年間の取り組みを通して～
- 8 たか☆スター from Australia  
ALT 離任のあいさつ
- 9 地域おこし協力隊活動だより
- 10 Topics (まちのニュース)
- 12 町長コラム 朝倉 光治さんを偲んで
- 13 Information (今月のお知らせ)
- 18 カレンダー、人口・世帯情報など

きら☆びと



## 前田直樹さん 落合亮さん

鷹栖町の隠れたすてき「たかすてき」をより多くの人に知ってもらいたいとの思いで、鷹栖町ブランド推進協議会として活動を行う2人。前田さんは農家として、落合さんは地域おこし協力隊として、他の会員と共に協力しながら事業を進めています。

広報たかすデジタルブックは鷹栖町公式LINEで配信しています

お友だち登録はこちらから▼



鷹栖町 広報たかす

Vol.858

2023

3

# 鷹栖町の隠れたすてき

## 「たかすてき」を知ってもらいたい

皆さんは「ブランド化」という言葉を聞いたことがありますか。ブランド化とは、名称やデザイン等に特色を持たせることにより他の商品との差別化を図り、知名度の向上や顧客の増加を目指すことです。

鷹栖町内には、「鷹栖町」をブランドとして知ってもらうと活動する鷹栖町ブランド推進協議会があります。今月号は、農家4人と地域おこし協力隊1人で活動するこの協議会から農家

の前田直樹さん、地域おこし協力隊の落合亮さんにお話を伺いました。

ブランドイングに興味があり地域おこし協力隊に応募した落合さんは、同じく鷹栖町のブランド化に関心のあった農家の方々に出会い、それがきっかけで今の活動につながっているといいます。「町には良いものがたくさんあるが、伝えることができにくさぶつっていると感じていました。町を知ってもらおう良い機会だ



▲稲作体験の様子。稲刈り等の農業体験やお米の試食などを通して鷹栖町をPRしています。



▲実際の町産野菜コーナー

と思っただけで参加しました」と前田さんは振り返ります。

協議会の活動テーマは、「鷹栖のすてきなものを探そうという思いを込めた『たかすてき』です。農家4人が会員ということもあり、まずは鷹栖町産野菜の『たかすてき』を広めることになりました。

現在の活動は大きく分けて3つあり、1つ目はロゴシールやキャラクターを活用したPR活動です。協議会のロゴを作成し、そのシールを各自の育てた野菜に貼って鷹栖町産をPRしています。前田さんは、「シールを見て、協議会について興味を持ってくれる同業者が増えていきます。この活動を広げていくチャンスと感じていきます」と話してくれ

ました。

2つ目はスーパー等での鷹栖町産野菜コーナーの設置です。このことについて落合さんは、「旭川市内のスーパー等では、近隣市町村産の野菜の需要が高いことに着目しました」と語ってくれました。より質の高い野菜が安定的に採れば、さらにコーナーを増やしていきたいそうです。

3つ目は食育活動。イオンチアーズの子どもたちなどに、稲作体験をはじめとした『鷹栖町の農業』を体験・学習してもらっています。「鷹栖町の野菜はどこで買えるの?」「農業のイメージが変わった」などの影響があるそう。



▲協議会のアンバサダーである狼モモ(左)と協議会のロゴマーク(右)



▲文化財に関するフォーラムにも参加。幅広く活動します。

鷹栖町というブランドを広げていきたいと考える協議会は、先日行われた文化財に関するフォーラムにもパネリストとして参加。野菜も文化財も含めて町全体をブランド化することが目標です。

最後に2人は、「これからも『たかすてき』を発信し、町外の人には知ってもらい、町内の人には再発見してもらいたいと考えています。また、鷹栖町の魅力を知っている人には、それを広めていってもらえると嬉しいです」と話してくれました。



▲たかすてきプロジェクト公式HP

地区住民センターの管理運営体制が新しくなります！

地域運営モデル地区 3年間の取り組みを通して

「人口が減少していく時代においても、住民をはじめとした多くの方のまちづくりへの関わりを増やしていくことで、愛着ある地区を活性化し、住みよい地域を持続していきたい。」第8次鷹栖町総合振興計画で描いたこんな将来を実現するために、令和2年度からスタートした取り組みが地域運営モデル地区事業です。

●地区と行政の協働体制で事業を推進

地域運営モデル地区  
3年間の取り組み成果

「人口が減少していく時代においても、住民をはじめとした多くの方のまちづくりへの関わりを増やしていくことで、愛着ある地区を活性化し、住みよい地域を持続していきたい。」第8次鷹栖町総合振興計画で描いたこんな将来を実現するために、令和2年度からスタートした取り組みが地域運営モデル地区事業です。

広報たかす2月号では、令和4年度に取り組んだ「地域の自主防災力の向上」をテーマにしたワークショップや、北斗地区と中央地区で取り組んだトライアル事業について紹介しました。

今月は、3年間の全体成果の報告と、地域運営モデル地区の取り組みに関連して、令和5年度から新しく変わる、地区住民センターの管理運営体制についてお知らせします。

地域運営モデル地区の取り組みをスタートするにあたって、地域と行政のパートナーシップに基づく体制を整えました。鷹栖町では歴史的に、地区公民館を中心とした地域づくりを進めてきたことから、町内に5つある地区公民館の運営委員会を地域側の窓口として協議を行いました。

各地区公民館運営委員会と相談し、モデル的な取り組みの実施に賛同を得た、北斗地区と北成地区が先行して令和2年度から、中央地区は令和3年度から、それぞれモデル地区の取り組みを進めてきました。

地域運営モデル地区パートナーシップによる地域づくり



▲地域と行政の協働による推進体制を構築。住民自治の取り組み支援のノウハウを持つ、山形県の先進団体にサポートを受けながら事業を進めました。

モデル地区事業を通して住民主体の地域づくりの基盤を強化することで、地域活動が活発化していくことを目指しました。そのためには、地域住民の話し合いにより運営体制をしっかりと構築することが大切だと考えました。

「現状、そして将来に向けて地域の課題はどのようなことがあるか」「住民生活の活発化によって課題を解決し、地域コミュニティを将来にわたって持続的に運営するためには、どのような取り組みが必要か」について、繰り返し話し合い、共有することを事業の柱として進めました。地域の課題や関係する行政の事業は多岐にわたるため、話し合いには各分野の行政職員も参加し、主に3つの目標に向かって3年間の取り組みを進めました。

話し合いを成果につなげるための3つの取り組み目標

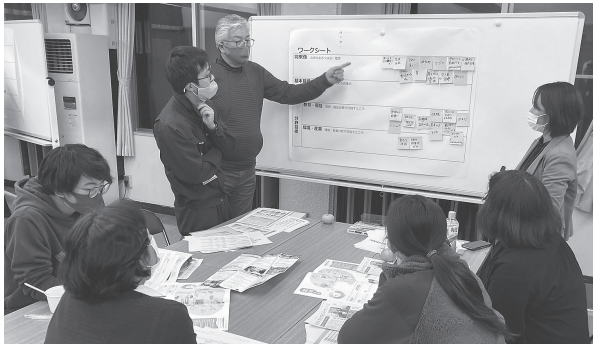
**3 地域の組織のあり方を検討しよう**  
実態と将来に合った、地区にとってより良い組織のあり方を話し合いました。

**2 トライアル的に事業を試行しよう**  
話し合いで出た意見を「まずはやってみる」ことで検証する。実証事業です。

**1 地区計画を策定しよう**  
地域の話し合いの成果を見える化して共有するため、地区計画として整理しています。

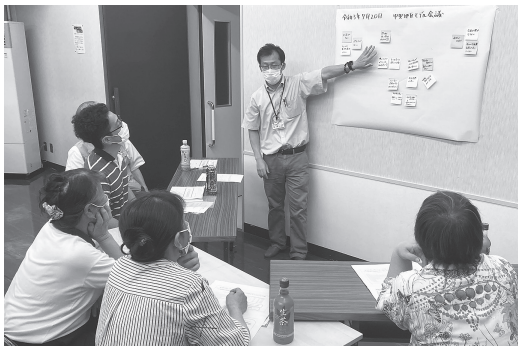
## 1 地区計画を策定しよう

地域づくりは、継続性や連続性を踏まえ、計画的に取り組むことが効果的です。単年で成果を判断するものばかりではなく、長期的な視野も持って、しっかりと地域の実情や課題に沿ったものでなければ、持続的な活性化は望めません。また、チームとして同じ目標に向かっていくことが大切です。



そのため、住民の話し合いによって地域の課題やその解決のために必要な取り組みのアイデアなどをまとめた地区計画を策定して、住民合意に基づいて地区の長期的な指針として共有し、計画的に地域運営を行っていくことを目指しました。

地域運営モデル地区では、各地区で話し合ってきた内容を地区計画として整理し、地域づくりの道しるべとして、今後も定期的に検証と見直しを図っていくこととされています。行政も、地区計画に基づく各地区の地域づくりを、さまざまな方法で支援していきます。



## 2 トライアル的に事業を試しよう

話し合っただけで立派な計画をまとめても、実践をしなければ絵に描いた餅に過ぎません。話し合いの参加者からも「できることからやってみよう」「具体的に実践することで関わる仲間が増えて地域の意識も高まっていく」との声が上がり、まずはやってみる精神で、話し合いの成果をカタチにした事業の実施や、既存の仕組みの見直しが進みました。



▲北斗地区の花かいどう朝市  
地域おこし協力隊と連携して年間を通して開催しました。

先月号で紹介した、地域の自主防災力の向上をテーマにしたワークショップや、地区のトライアル事業などが一例です。このほか、地域の役職や組織の一部見直しによって負担軽減を図ったり、ごみステーション利用の利便性が向上するように町内会との話し合いを進めた事例などもありました。

トライアルの取り組みが進むなかで、地区内の資源をあらためて見つめ直したり、地区外からも関係人口と言われるような協力者を巻き込んで事業を進めていく動きも生まれました。



▲北成地区のトライアル事業  
地区外からも若者などの関係人口を巻き込んで運営しています。

## 3 地域の組織のあり方を検討しよう

総合振興計画の策定時から、「人口減少で役員の担い手が不足し、固定化によって負担が増えている」「役員の世代交代をどのように進めていけばよいか」といった課題の声が各地区から寄せられていました。負担を抑え、成果を最大化でき、かつ将来にわたって持続可能な組織体制はどうあるべきか。とても難しい問題でしたが、地区の将来の状況や現状の組織をもう一度見つめなおし、未来に向けた話し合いを進めました。

地域運営モデル地区をはじめとした、これら検討の結果を踏まえ、令和5年度からは、地域づくり活動の拠点である地区住民センターの管理運営体制を、一部見直し、充実を図っていくこととしました。

## 【現状】地域活動の拠点、2つの団体が運営



### 令和5年度からの地区 住民センター管理運営 体制

鷹栖町では、地域づくり活動の拠点として、5地区に地区住民センターを設置しています。地区住民センターの施設管理は、平成20年度から指定管理者制度に基づく管理となり、現在は各地区住民の方が中心となって立ち上げた管理団体が、鷹栖町から指定管理委託を受けて管理運営しています。また、この地区住民センターを活動拠点に、5地区ごとに住民交流や社会教育の場として、地区公民館活動が行われています。地区ごとに配置された地区公民館主事を中心となって、地区住民で運営委員会を組織し、事業や講座の企画、運営を行っています。

地域運営モデル地区の取り組みでは、将来も踏まえて望ましい地域活動のあり方、そして組織や行政支援のあり方について話し合いを進め、次のとおり、3つの基本的な考え方を整理しました。

### 地区住民センター 未来を見据えた新しい管理運営体制へ 3つの基本的な考え方

3

#### 地区の事務局機能を強化

地域の活動を充実するために必要な事務局体制を整備するため、新たに「集落支援員」を配置します。

2

#### より幅広く充実した地域活動へ

従来の公民館活動を基盤に、防災や福祉など幅広い分野の課題にも発展していけるように行政支援を見直します。

1

#### 分かりやすい一体的な地域の運営体制を実現

施設管理と事業運営を一体的に行う体制として、効果的効率的に地域づくりを進めることを目指します。

### 1 分かりやすい一体的な地域の運営体制を実現

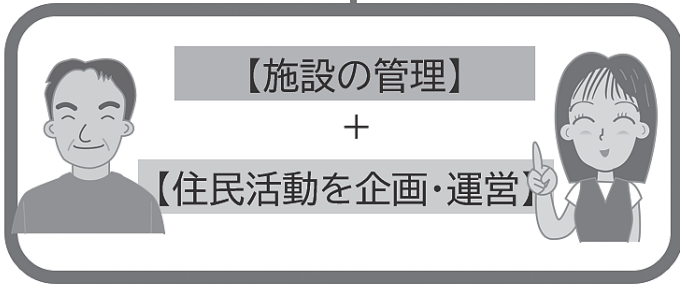
現在は2つの団体が協力し合って地域活動拠点の管理と運営を担っています。今後は将来も見据えた持続可能な体制、より一層分かりやすい体制へと見直すため、地域活動の拠点に関する内容や地域づくりの話し合いについて、地域をまとめていく役割を担った1つの団体が一体的に進めていくことを目指します。これにより、住民サービスの向上や地域活動の一層の活性化、負担軽減等を図ります。各地区で協議を進めた結果、令和5年度からは、5地区全てでこの方針に基づき、地域活動の拠点施設における管理、運営を実施することとしました。この考え方を反映した、新たな運営体制へと移行するため、令和5年度から3年間の各地区住民センターの指定管理者の選定に関して、12月から1月にかけて指定管理者の募集を行いました。応

## 【今後】地域活動の拠点 管理と運営を一体的に行う組織体制へ



地区住民センター

2つの団体で管理運営をしていた体制を見直し、地域活動の拠点における管理運営を一体的に進めることができる体制とすることで、意思決定や窓口を分かりやすく明確にして、負担の軽減等も図り、運営成果の向上を目指します。



協働で地域づくり

鷹栖町（行政）



指定管理協定を締結

活動のための補助金を交付

地区住民センター	指定管理者
鷹栖地区住民センター	ふらっとGO
北野地区住民センター	一般社団法人北野コミュニティセンター
中央地区住民センター	特定非営利活動法人柏の里
北斗地区住民センター	鷹栖町北斗地区地域づくり運営委員会ががんばる北斗
北成地区住民センター	北成地域づくり委員会

募のあった事業者の選定手  
続きを進め、鷹栖町議会第  
1回臨時会にて、各地区住  
民センター指定管理者につ  
いて次のとおり承認を得ま  
した。

### 2 より幅広く充実した 地域活動へ

地域運営モデル地区では、地区の将来を見据えて、暮らしに密接する分野の課題を整理し、解決策を話し合いました。

現状の社会教育を目的とする公民館活動から、より幅広く地域の課題へ対応していくため、活動が柔軟に対応できる支援体制へと見直しを進めます。

各地区公民館活動の実施のために交付している「地区公民館活動補助金」を、さまざまな住民活動を対象としていくことを分かりやすくするため、「地域づくり活動補助金」に改めます。従来の社会教育活動は継承して包含し、さらに防災や福祉など幅広い分野の課題にも、地区の創意工夫に基づいて必要に応じて発展していくるように、地域活動の活性化を支援していきます。

### 3 地区の事務局機能を 強化

地域運営モデル地区の取り組みにおいて、地域の課題把握、解決策や優先順位の整理と共有などを進めることができました。一方で、実行段階に進むうえでの大きな課題は、地域の取り組みを中心となってマネジメントする、事務局体制を強化することでした。

そこで、令和5年度から各地区へ新たに「集落支援員」の配置を予定しています。集落支援員とは、地域の見回りなどを行いながら地域課題の把握に努め、住民による話し合いを支援し、課題の解決や地域の活性化のために必要な取り組みを、行政や地域住民と一緒に進める役割を担います。今後、各地区住民センター指定管理者が集落支援員を配置する予定です。

Mr.HとMiss.Jessが選ぶ

今月の!!

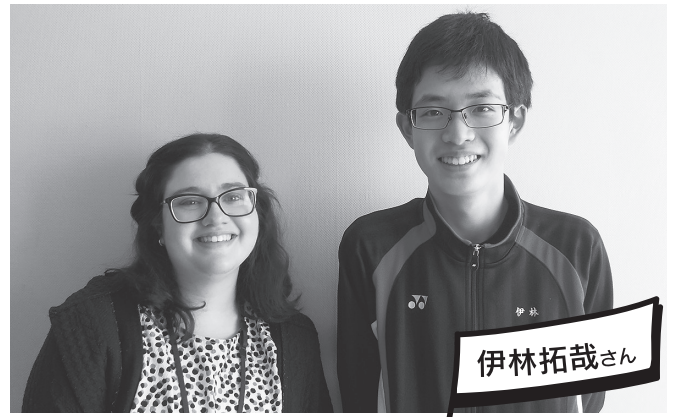
たか★スター

★ALT 目線で選んだ、きらきら輝く児童生徒「たか☆スター」を紹介します。学校での出来事やそこから感じた文化の違いなども紹介します。

フレンドリーで頑張り屋さんな北野小学校4年生、猪口緋花さんが今月のたかスター！授業中の彼女は、教科に関係なく常にベストを尽くし、周囲に親切！最近の英語活動では素晴らしいパフェを描き、それについて堂々と英語で発表してくれました。

オーストラリアは多国籍文化。英語を生活に必要な第二言語として学ぶ児童が珍しくありません。鷹栖町では想像しにくいですね。失敗を恐れずどんどん使うこと、そして周囲が温かく見守ることが重要です。緋花さんの頑張りを見て、故郷の学校での一場面を思い出しました。

Well done Rinka!



伊林拓哉さん

英語学習に対する姿勢が素晴らしい鷹中生がたくさんいます！今回のたかスターは、その中でもより深く理解しようと取り組む3年生の伊林拓哉さん！問題を解くのに困っているクラスメートがいた時、拓哉さんは私に知らせ、一緒に説明を聞きながらクラスメートの理解も深まるようサポートしてくれました。そして2人とも見事英検合格！

もうすぐ卒業の3年生。私が出会った鷹中生には、一緒に学んだ英語を使う機会が多くある未来を切り開いて欲しいです。



猪口緋花さん

### ALT離任あいさつ

G'day Takasu! あったかすな町でのあったかい思い出がたくさんできた分、帰国を目前にとっても寂しいです。地域の皆さんが私の一年を特別な時間してくれたこと、出会ったお一人お一人に感謝の気持ちを送ります。皆さんと次に会う時までには、日本語がペラペラになりたい！そう思わせてくれてありがとう。

大きな地球の中で小さな鷹栖町は私にとってスペシャルな場所となりました。

皆さん、ハッピーライフ楽しんでくださいね、そして姉妹都市ゴールドコーストに来てください。

♪♪Goodbye! Goodbye! Goodbye my friends! See you! See you! See you next time, again♪♪

第24代  
鷹栖町  
ALT

### ルーク・ホッジソンさんの 離任式のお知らせ

▼日時 3月18日(土) 午後1時20分～

▼場所 ふらっと(鷹栖地区住民センター)

離任式終了後、姉妹都市訪問団の出発式を行い、Mr.Hは団とともに出発します。







観光・特産品販売振興担当  
磯野 聡美

18日の協力隊トークショーに参加します!

いい話や面白い話、はたまた苦勞話など、広報やFacebookには載っていないリアルなお話もたくさんできればと思っています。当日のご参加を、楽しみにお待ちしております!



地域振興担当  
落合 亮

3月のふらっとにて開催されるフリースペース「タカノマ」は、2、9、16、23日(木)です。ご利用お持ちしております。



移住定住・空き家利活用担当  
鹿毛 謙作

ようやく地域の方々のご協力で、ペンキ塗り、クッションフロア張りが完成しました! プレオープンで3月18、25日に協力隊の報告会をいたしますので、お立ち寄りください!



農業振興担当  
久保田 耕三・星 翔太

早いものでもう3月となり、ハウスの準備等が近づいてきました。シーズンの始まりにワクワクしています。(星)



地域活動支援担当  
辰巳 実莉

中央地区のイベントで高齢者ヨガを行いました。冬は日が短く日中の活動時間が減少傾向になるので、朝から頭とカラダを動かして健康的な一日を過ごすきっかけになっていたら嬉しいです。



パレットヒルズ 運営業務担当  
岡本 龍樹

12月末から始まった「たかスノーランド」も3/4で終わりました。たくさんの方のご来場誠にありがとうございました。3月は少し寂しい時期になりますが、雪が解けた頃の皆さまのご来場を楽しみにお待ちしております。



企画広報担当  
山田 直美

2月に開催した起業セミナーは23名の方に参加頂きました。自分の素質を活かしてビジネスを続けていくコツや、目標を決めて達成していく方法をお伝えしました。参加者同士の繋がりもできてすばらしい時間になりました。



体育振興担当  
丸山 諭

来月から新年度がスタートです。全国の小学校5年生と中学校2年生を対象とした体力・運動能力等調査の結果を見ると男女共に年々低下しています。「総合型地域スポーツクラブ」で一緒に体を動かし楽しむことから始めませんか?



体育振興担当  
吉田 初花

もう少しで極寒な時期も明けますね!雪が解けてしまう前に、スキーを楽しみたいです☺

さて、3月のヨガはデトックスヨガです。知らず知らずにたまる、体や心の老廃物を排出しましょう。いらぬものを排出すると、新鮮な気持ちになれますよ。仕事や気候など変化が訪れる時期、環境の変化やストレスに負けない体を一緒に作りませんか?



◀ヨガレッスン  
申込フォーム

地域おこし協力隊イベント表(3月)

日	時間帯	会場	イベント内容	担当
6日	16:00~	⑥	スポーツやってみ隊	丸山、記
8日	14:00~	②	おうちでできるヨガ	吉田
8日	18:00~	②	おうちでできるヨガ	吉田
8日	19:00~	②	おうちでできるヨガ	吉田
9日	10:00~	①	タカノマ	落合
13日	16:00~	⑥	スポーツやってみ隊	丸山
15日	14:00~	③	おうちでできるヨガ	吉田
15日	18:00~	③	おうちでできるヨガ	吉田
15日	19:00~	③	おうちでできるヨガ	吉田
16日	10:00~	①	タカノマ	落合
18日	9:30~	⑦	地域おこし協力隊活動報告会	
18日	11:00~	⑤	おうちでできるヨガ	吉田
18日	14:00~	④	おうちでできるヨガ	吉田
21日	11:00~	④	ほくとお料理研究室 「福岡を味わおう編」	林 記 記 詔
23日	9:30~	⑧	高齢者ヨガ体験会	辰巳
23日	10:00~	①	タカノマ	落合
25日	15:30~	⑦	地域おこし協力隊活動報告会	
25日	14:00~	④	おうちでできるヨガ	吉田
25日	17:00~	⑤	おうちでできるヨガ	吉田

【会場】①ふらっと ②サンホールはびねす ③北野地区住民センター ④北斗地区住民センター ⑤北成地区住民センター ⑥総合体育館 ⑦旧北成小学校教職員住宅 ⑧フィットネス倶楽部コレカラ

1/28

社会教育フォーラム

ふらっと（鷹栖地区住民センター）にて、社会教育フォーラム「馬と歩んだ開拓の歴史、文化財を地域活性化につなげる」を開催しました。

小樽商科大学客員研究員の高野宏康氏を講師に開催した本フォーラムには、町内から多くの人が駆けつけ、鷹栖町の文化財やそれを活かしたまちづくりについて学びました。

パネルディスカッションには、町民5名が登壇。文化財と農業ブランド化、にぎわいづくりへのつながりなど、多様な視点から可能性を感じられる時間となりました。



2/3

鷹栖保育園・子育て支援センター 豆まき

鷹栖保育園と鷹栖地区子育て支援センターにて、節分にちなんで豆まきが行われました。

鷹栖保育園の子どもたちが、それぞれ作った鬼のお面をかぶり童謡「鬼のパンツ」を歌いながら楽しい時間を過ごしていると、鬼がいきなり登場！

鬼に追いかけられたり捕まったりしながらも、子どもたちは必死に立ち向かっていました。



2/14

心のかげはし贈呈式

鷹栖地区子育て支援センター「ぽこあ・ぽこ」にて、「親と子 心のかげはしプロジェクト 記念品贈呈式」が行われ、8組の親子に町長から記念品が贈られました。

贈呈式後は、こらいずたかす代表 高木陽出氏による「あせらない・いそがない子育て」についてのお話し会を開催しました。お話し会では、子どもに合わせない無理のない子育てをすること、子育ては一人で抱え込まず「誰かに相談する」ことが大切であると伝えられました。



2/2

瑞宝双光章受賞

北野地区在住の小林繁雄さんが瑞宝双光章を受賞しました。長年にわたる小学校教諭としての勤務と鷹栖町議会議員として12年間務めてきた功績が認められ、このたび受賞となりました。



2/10

商工会青年部図書寄贈

鷹栖町商工会青年部様より、鷹栖町図書室へ大型絵本など19冊が寄贈されました。寄贈された図書は、いずれも貸し出し可能です。



2/24

感謝状贈呈

2月4日に屋根雪下ろし中の落雪に巻き込まれた男性を救助した功績に対し、中央地区の佐竹敏明さんと佐竹晃さんに感謝状を贈呈しました。



2/22 鷹栖高校介護職員初任者研修修了式



鷹栖高校にて、介護職員初任者研修修了式が行われ、13名が研修を修了し、当日は11名の生徒が谷町長から修了証書を授与されました。130時間の講義に加え、町内での実習、筆記試験等を経験した生徒達に、社会福祉法人さつき会の波瀾施設長から激励の言葉が送られました。生徒代表の平間瑠衣さんは「私たち13名は身に付けた介護の知識や技術をそれぞれの進路や将来に役立てていきます」と抱負を述べました。

2/25 防災運動会



鷹栖町総合運動公園にて、防災×クイズや着火体験などの『防災』と、歩くスキ―体験や簡単な運動会などの『スポーツ』を組み合わせた防災運動会が開催されました。参加した子どもたちは「初めてマッチで火をつけた」「災害用伝言ダイヤルのことを初めて知った」など真剣に防災を学び、思いっきりスポーツを楽しんでいました。この取り組みは、地域の防災意識向上のため、B&G財団『防災拠点事業』の一環として実施しました。

広報たかすフォトギャラリー  
各地区文化祭・町民文化祭芸能発表

2月は鷹栖、北野、北成地区で文化祭、そして町民文化祭芸能発表が行われました。このページでは、企画広報係が撮影した各地区文化祭等の様子を紹介します。



北成地区



北野地区



町民文化祭



鷹栖地区

2/10

素質を活かす起業スタイルの見つけ方セミナー

ふらっと(鷹栖地区住民センター)にて、素質を活かす起業スタイルの見つけ方セミナーを開催しました。

女性専門の起業塾を運営する地域おこし協力隊の山田直美さんと旭川市で事業を営む中村高広さんが講師となり、自分の素質や目標設定の重要性などについて講演を行いました。グループワークの時間が多く設けられた本セミナーでは、異なる素質を持っている参加者同士の交流で盛り上がり、

「自分の素質が分かったこととで、これを仕事や日常生活でどう活かしていくかが見えたと思う」との声がありました。



地域活動支援担当  
林 歩実

2020年4月、北海道が大好きすぎて福岡から鷹栖町に移住したと同時に地域おこし協力隊に就任しました。それからの3年間は今のまでの人生で最も濃いものとなりました。

私の任務は、農村地区の活性化。でした。魅力あふれる鷹栖町の人々と関わる中で、自分に何ができるのか、何が求められているのか、私は何がしたいのか、考えトライし、また悩み考える日々を送ってきました。そんな中、鷹栖町の方にとっては当たり前でも、私のように外から来た人から見るととても魅力的で価値を感じるものごとが多くあり、それら

を町の皆さんに伝えることで、日常の中に小さな喜びや幸せを感じてもらえるような取り組みをすることが、協力隊活動の目標となりました。「いつものたかす」という料理と景色の本作成がその取り組みのひとつです。この本を作る際にさまざまな方と繋がれたことが一つのきっかけとなり、花かいどう朝市や北成地区のカーシネマイベント、ほくとお料理研究室やふらっとKITCHENに携わらせていただくことができました。

右も左も分からぬ私を受け入れ、応援、ご協力、そして一緒に活動してくださった鷹栖町の方々のおかげ様で3年間活動することができました。本当にありがとうございます。

これから私にとって特別な場所である鷹栖町に関り続けていきます。

あったかす発  
北の大地から  
鷹栖町長 谷 寿男

朝倉 光治さんを偲んで

町の郷土史研究の第一人者であり、初代鷹栖町郷土資料館館長であった朝倉光治さんがご逝去された。享年97歳。『町の生き字引』と言われた朝倉さんの功績はあまりにも大きく、氏の頭の中に残された史実をもれなく記そうと足繁く通った方も多い。

昭和57年に発刊された「鷹栖町郷土誌 オサラッペ慕情」は全3巻。それぞれ343頁、410頁、322頁の大作であり、朝倉さんを中心に精鋭7人の名が連なる。

開拓当時から苦労や喜び、農業経営や子弟教育への情熱など、家族や郷土への愛に満ちた郷土史は唯一無二である。長年蓄積された史料はもちろん、新たに3年余りをかけて、先人への見聞調査で得た言葉や想いは、令和の現在になってさらに心に響く。

また、朝倉さんを中心に郷土資料館で復元展示されている装蹄所や馬具一式が国内でも稀少な馬事文化資料であることから文化庁調査の対象となり、登録有形民俗文化財の認定に向けて動いている。乱流オサラッペ川や湿原が多かった鷹栖町の開拓期は、ぬかるんだ泥炭地を肥沃な農地に変えたいと来る日も来る日も土地改良に励み、黄金色の稲穂を夢見て、家族と同じように農耕馬も大切にしていた歴史がある。

オサラッペ慕情のあとがきに化学肥料と農薬への警鐘が記されているが、先人たちの労苦を礎に豊かに育まれた「母なる大地」の声に耳を傾けることが、朝倉さんたち先人への供養になるに違いない。

アライグマ通信

●捕獲の基本

アライグマの効果的な捕獲には、痕跡から出没状況を把握し、通り道や身を隠せる茂みなどの物陰に箱わなを設置することが重要です。

一度でも取り逃がすと、その個体は捕獲が難しくなります。わなの設置は、逃走防止の補強や動作確認をしましょう。設置後は毎日見回りを行ってください。捕獲した際は、個体の回収を行いますので、産業振興課までご連絡ください。

●捕獲のお悩み相談受付中！

箱わなを置いておけるのにアライグマがなかなか捕獲できない、いつも餌だけが無くなっている、といったお悩みがよくあります。

誘引する餌ひとつとっても、アリやネズミへの対策、餌の種類、置き方や雨よけなど注意点はいくつもあります。アライグマにとって箱わなは異物。いかに警戒心を抱かせないようにするか、毎日の見回りの中で細かな工夫が必要です。捕獲がうまくいかない場合は、集落支援員と一緒に現地を確認し、設置や管理の助言が可能です。

●決戦は春

アライグマは、春に出産し、夏の間は親子で行動するため農作物に大きな被害を及ぼします。春に母親となるメスをあらかじめ捕獲することで、その後の個体数の増加や夏の被害を小さくすることに繋がります。

このため、北海道では被害防止に効果的な3〜6月を「春期捕獲推進期間」として捕獲を推進しています。産業振興課では、アライグマ捕獲支援のため、箱わなの貸し出しを行っております。被害のある場合は、ご相談ください。

■産業振興課農林畜産係  
☎74-13582

アライグマ捕獲のポイント

餌を吊るす、カプセルなどに入れることで餌盗り防止

箱わなの中は、誘引効果の高い甘いもの、油の匂いの強いものが効果的！

箱わなの緩みや隙間は禁物。しっかりと固定を

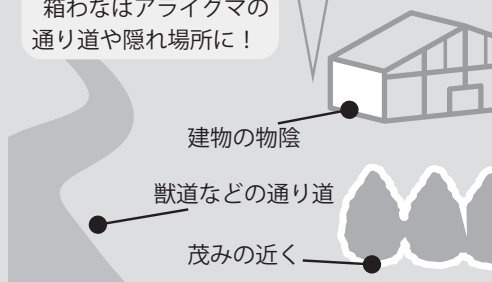


撒き餌はペットフードが管理も楽で安価



手先が器用で力の強いアライグマへの対策を！餌は警戒心を解くため！見回りは毎日！

箱わなはアライグマの通り道や隠れ場所に！



ゴールド免許の方はぜひ申し込みを！

優良運転者の表彰

北海道警察など各関係機関が実施している、令和5年度交通関係者による表彰について、鷹栖町交通安全協会でき取りまとめて推薦します。次に該当する方は、この機会にぜひお申し込みください。



表彰順	対象者	表彰者
①	10年以上無事故無違反の方	旭川中央警察署 旭川中央地区交通安全協会連合会長
②	15年以上無事故無違反の方で①の表彰を受けた方	道警旭川方面本部長 旭川方面交通安全協会会長
③	20年以上無事故無違反の方で②の表彰を受けた方	北海道交通安全協会会長
④	30年以上無事故無違反の方で③の表彰を受けた方	北海道交通安全協会会長

※いずれかに該当した場合、令和6年度の交通安全協会総会（令和6年4月）において表彰の予定です。

※「無事故・無違反証明」は事務局で代理申請します。

▼申請方法 運転免許証と印鑑をご持参のうえ、申込み先までお越しください。

▼申込期限 4月21日（金）

▼申込み・問合せ  
鷹栖町交通安全協会事務局  
（町民課住民生活係） ☎74-3083

## インボイス制度

令和5年10月から消費税のインボイス制度が開始されます。制度開始時にインボイス発行事業者となるためには、登録申請が必要です。  
 ※インボイス制度の説明会等をオンラインや税務署等にて開催しています。

■お問い合わせ 旭川中税務署 ☎90-1451

## 税に関するお知らせ



## 土地家屋価格等縦覧帳簿の縦覧

土地・家屋価格等縦覧制度は、「土地・家屋価格等縦覧帳簿」により、他の土地や家屋の価格と比較して、自己の土地や家屋の価格が適正かどうかを確認できる制度です。

▼縦覧期間 4月3日(月)～5月31日(水)  
 午前8時30分～午後5時15分  
 ※土・日・祝日を除きます。

▼縦覧場所 税務課税務係

▼縦覧対象者 納税義務者

(代理人に委任する場合は委任状が必要です)

■お問い合わせ 税務課税務係 ☎74-3108

## 軽自動車の登録変更をお忘れなく

軽自動車税は、4月1日現在の登録に基づき課税されます。住所が変わったとき、廃車したときなどは、忘れずに手続きをしてください。  
 手続き先は次のとおりです。

軽自動車の種類	手続き場所・連絡先
原動機付自転車・小型特殊自動車	役場税務課税務係 ☎74-3108
軽二輪自動車(125cc超～250cc以下) 小型二輪自動車(250cc超)	旭川運輸支局 ☎050-5540-2003
軽三輪・軽四輪自動車	軽自動車検査協会旭川事務所 ☎050-3816-1765

※登録変更に必要な書類などは各手続き先へご確認ください。

## 後期高齢者医療制度の高額介護合算療養費

町民課医療年金係 ☎74-3083 北海道後期高齢者医療広域連合 ☎011-290-5601

高額介護合算療養費とは、医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。同じ世帯の被保険者が、「病院にかかったとき」と「介護サービスを利用したとき」の、1年分の自己負担額の合計が、下の「自己負担限度額表」の基準額(限度額)を超えた場合、超えた額が高額介護合算療養費として支給されます。北海道後期高齢者医療広域連合から申請書が届きましたら、必要事項を記入し、町民課医療年金係へ提出してください。

自己負担限度額表(計算期間:令和3年8月1日～令和4年7月31日)

負担割合	区分		自己負担額の合計基準額
3割	現役並み所得者		【課税所得690万円以上】212万円
			【課税所得380万円以上】141万円
			【課税所得145万円以上】67万円
2割	一般Ⅱ		56万円
	一般Ⅰ		
1割	住民税 非課税世帯	区分Ⅱ(※1)	31万円
		区分Ⅰ(※2)	19万円

※1 世帯全員が住民税非課税で、区分Ⅰに該当しない方  
 ※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円(公的年金収入のみの場合は受給額が80万円以下)、または老齢福祉年金を受給している方

注意 ・対象外:後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合  
 ・支給額が500円以下の場合には支給されません。

お知らせ

町職員の人事異動

総務企画課総務係

2月28日付けで町職員の人事異動がありました。

【退職者】（2月28日付）

佐高一誠（総務企画課企画広報係）

※（ ）内は、退職時の配置



子ども医療費助成制度の申請手続きについて

町民課医療年金係

令和5年4月1日から新たに子ども医療費助成制度の対象になるお子さまがいる世帯に申請書類を送付していますので、手続きをお願いします。また、お子さまの保険証の写しを忘れずに提出してください。受給者に認定された方には、3月下旬に受給者証を送付します。



あなたの一票を  
道政に  
鷹栖町選挙管理委員会

4月9日（日）は北海道知事および北海道議会議員選挙の投票日です。

▼投票できる方

北海道民で、次の要件を満たしている方

・満18歳以上（平成17年4月10日以前生まれ）の方

・令和4年12月30日までに鷹栖町の住民基本台帳に登録されている方で、引き続き3カ月以上鷹栖町に住所がある方

▼投票に行けない場合

期日前投票ができません。

・場所 役場1階会議室

・時間 午前8時30分～午後8時

・期間

北海道知事選挙

3月24日（金）～

4月8日（土）

北海道議会議員選挙

4月1日（土）～

4月8日（土）

募集

鷹栖町農業委員の募集

鷹栖町農業委員会

7月19日付の農業委員の任期満了に伴い、農業委員の候補者を次のとおり募集します。

▼募集内容

募集定員 14名

▼委員任期

令和5年7月20日から令和8年7月19日まで

▼募集方法

①団体などからの推薦

②一般応募

3月15日（水）から4月28日（金）まで

▼推薦および応募資格

農業に関する識見を有し、農地に関する許認可や農地利用の最適化の推進など、農業委員会の職務を適切に行うことができる方

▼推薦および応募手続き

所定の様式に必要事項を記載の上、募集期間内に鷹

栖町農業委員会事務局へ提出してください。

様式は鷹栖町農業委員会事務局で配付するほか、町ホームページからもダウンロードできます。

▲様式のダウンロード（町ホームページ）

国税専門官の募集

札幌国税局

2023年度から国税専門官採用試験に新試験区分（理工・デジタル系）が創設されます。法文系の方は「国税専門A区分」、理工・デジタル系の方は「国税専門B区分」でお申し込みください。



▲様式のダウンロード（町ホームページ）

▼受験資格

①平成5年4月2日から平成14年4月1日生まれの者  
②平成14年4月2日以降生まれの者で大学を卒業する見込みの方など別に定める者

▼申込受付期間

3月1日（水）午前9時～3月20日（月）受信有効

申し込みはインターネットにより行ってください。

▼第一次試験

6月4日（日）

基礎能力試験、専門試験（多肢選択式および記述式）

■お問い合わせ

札幌国税局

人事第2課採用担当

☎011-231-5011

3/23 (木)

献血にご協力を！

●たいせつ農協鷹栖支所前  
午前10時50分～11時50分

●鷹栖町役場前  
午後3時50分～4時50分

主催：鷹栖町献血推進協議会

後援：鷹栖町ライオンズクラブ

協力：鷹栖町

## 援助申請について

教育課総務係

町内に在住かつ鷹栖町立小中学校に在学中の児童生徒の保護者を対象とした援助制度です。

### 【就学援助】

- ▼対象 経済的にお困りで就学困難なご家庭
- ▼援助内容 給食費など保護者負担費用の一部
- ▼申請期限 3月17日(金)までに学校へ提出して下さい。

### 【遠距離通学児童生徒通学助成】

- ▼対象  
小学生は3km以上、中学生は5km以上の距離を通学している児童生徒(スクールバス区域にお住まいの方は対象外)
- ▼援助内容 年額2万円
- ▼申請は、4月以降学校を通じてご案内します。

## 教育委員会からのお知らせ(☎87-2028)

### 就学通知書の送付

教育課学校教育係

4月に小・中学校へ新1年生として入学する予定の児童生徒の保護者の方に、学齢児童生徒就学通知書(就学通知書)を郵送しています。

届いた就学通知書は、入学式当日に持参してください。就学通知書が届いていない場合、または次のような場合はご連絡ください。

- ・国立、私立などの小中学校や道立特別支援学校などに入学する場合
- ・住所や氏名に誤りがある場合または変更がある場合
- ・就学猶予や免除を希望する場合
- ・他市町村の就学通知書をお持ちの場合
- ・紛失した場合

## 英語検定料補助申請について

教育課総務係

令和4年度中に、各種英語検定を受験した受験料補助の申請忘れはありませんか。


- ▼対象 町内在住の小中学生・高校生・鷹栖高校生
- ▼補助額 検定料の2分の1

### ▼提出書類

- ・申請書
  - ・市内各会場等で受験をした場合、受験料の支払いが確認できる書類
- ※鷹栖中学校および鷹栖高校を会場に受験された方は、申請書のみ

- ▼相談窓口  
健康福祉課保健推進係  
☎87-2112
- ・このころの健康相談統一ダイヤル  
☎0570-064556
- ・よりせいホットライン(24時間対応)  
☎0120-279338

自殺の多くは追い込まれた末の死であり、その多くは防ぐことのできる社会問題です。  
 厚生労働省のホームページでは、相談窓口が掲載されています。  
 周りの変化に気づき、耳を傾けましょう。




### 健康

3月は自殺対策強化月間です  
健康福祉課保健推進係

【利用申込受付中!】  
 4〜6月での利用について、空き期間があり申込を受け付けています。先着順となりますので、利用希望がありましたらお気軽にお問い合わせください。



12月はななかまど大学・大学院「書道作品展示」、出張郷土資料館2022 vol.2を行いました。



### ふらっと

展示コーナー  
教育課生涯学習係





**木口 乃彩**ちゃん  
女の子★大さん・萌々子さんの子  
マイペースに成長中！うどん  
が大好き

令和4年3月12日生まれ



今月、満1歳になる子どもたちを紹介します



**田中 蒼大**ちゃん  
男の子★慎吾さん・綾子さんの子  
いつもニコニコお姉ちゃんと  
遊ぶのが大好き！

令和4年3月22日生まれ



**井上 流維**ちゃん  
男の子★翼さん・侑美枝さんの子  
お兄ちゃんが大好きでいつも  
くっついて遊んでいます♪

令和4年3月17日生まれ



**齋藤 最**ちゃん  
男の子★孝樹さん・亜麻弥さんの子  
お兄ちゃんが大好きでもう少  
しで1人で立てそう！！

令和4年3月16日生まれ



**今堀 榮太**ちゃん  
男の子★史也さん・明奈さんの子  
おもちゃならなんでも大好  
き！！我が家の次男坊！！

令和4年3月2日生まれ

### オサラッペ川の源流探索

教育課生涯学習係 ☎87-2028

オサラッペ川の源流を目指し、  
スノーシューを履いて探索します。

- ▼日時 3月26日(日)  
8:40~15:15
- ▼集合 ふらっと(鷹栖地区住民センター)
- ▼対象 小学校3年生以上  
※小学生は保護者同伴
- ▼定員 12名(先着順)
- ▼講師 山崎 敏勝さん  
(北海道知事認定アウトドアガイド)
- ▼参加料 100円
- ▼申込締切 3月16日(木)
- ▼申し込み

右のQRコードから  
web申し込み  
またはお電話にて



▲オサラッペ川源流探索  
申込フォーム



町指定文化財第2号「治水の碑」は、氾濫による水害が繰り返されてきた「オサラッペ川」を、町民有志の土功組合により整備し、その完了を記念して建てられた石碑です。  
鷹栖の歴史は川との闘いの連続であり、川の整備によって安心した暮らし、農業の充実が図られました。そんなオサラッペ川の歴史をふまえ、冬にこそできる源流探検を実施します！

鷹栖町開村130周年記念  
指定文化財第2号  
「治水の碑」

鷹栖回想記

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
3/5	6	7	8	9	10	11
		●老人会送迎日(藤野)		●デコぼん茶屋(鷹栖)	●老人会送迎日(長寿) ●鷹栖養護学校高等部卒業証書授与式	
第1回鷹栖町議会定例会			●展示コーナー ezorock 鷹栖チーム活動成果展示(3/8~3/19)			
12	13	14	15	16	17	18
●B&G 剣道大会	●デコぼん茶屋(北野)	●老人会送迎日(北成)	●乳幼児健診 ●鷹栖中学校卒業証書授与式		●老人会送迎日(親睦) ●小学校・鷹栖養護学校卒業証書授与式 ●地域共生社会フォーラム	●北野保育園卒園式
●展示コーナー ezorock 鷹栖チーム活動成果展示(3/8~3/19)						
19	20	21	22	23	24	25
●たかす円山幼稚園卒園式 ●展示コーナー ezorock 鷹栖チーム活動成果展示		●鷹栖保育園卒園式		●献血車町内巡回	●老人会送迎日(北斗) ●円山幼稚園・小中学校・鷹栖高校・鷹栖養護学校修了式 ●老人会定期総会	
			●展示コーナー 坂野潤治さん「墨絵作品展示」(3/22~4/2)			
26	27	28	29	30	31	4/1
●ふるさと体験活動「オサラッペ川源頭探検」 ●おはなしかい(鷹栖町図書室)						
●展示コーナー 坂野潤治さん「墨絵作品展示」(3/22~4/2)						
2	3	4				
●展示コーナー 坂野潤治さん「墨絵作品展示」	●鷹栖・北野保育園入園式 ●お風呂等優待券交付 ●交通券助成交付	●老人会送迎日(親睦)				

## 人口と世帯数

人	口	6,654人 (-2)
男		3,171人 (±0)
女		3,483人 (-2)
世帯数		3,115戸 (+4)

( ) 内は前月比

### 2月中救急出動状況

急病	23件 (22)
一般負傷	7件 (7)
交通	0件 (0)
その他	1件 (0)
月合計	31件 (29)
令和5年累計	79件 (72)

※ 2/1~2/20 ( ) 内は搬送人員

2月は各地区の文化祭が開催となり、私も何度か顔を出させていただきました。その中で感じたのは地域の方々の繋がりの大切さと活気。地域の行事のためにこんなに多くの人が駆けつけてくれるものなのだと驚かされました。また、準備する人だけでなく、参加する方々の多いことも多いこと。どなたも笑顔で楽しんでるので、これを見た人の「やってよかったな」という思いが地区の行事の原動力になっていると感じました。(佐)

## 編集後記

## 窓口から

あたたかい心  
ありがとうございます

- 社会福祉協議会へ  
☆香典返しご寄付
- ・浅沼 千春さん
- ・前井 敏夫さん
- ・奥山 美栄子さん
- ・出口 庄司さん
- ・朝倉 和さん

### おുകやみ申し上げます

- 鷹栖北 須摩 敬一さん 69歳
- 共和 朝倉 光治さん 97歳
- 34区 水島なほみさん 84歳
- 天満 出口 ハルコさん 89歳
- 第16 中井 トモ子さん 85歳

### お詫びと訂正

広報たかす2月号お悔やみ欄において、誤りがありましたので訂正し、お詫び申し上げます。

誤) 鮫澤護さん94歳  
正) 鮫澤護さん84歳